

よこまえかんきょうほぜんくみあい

横前環境保全組合（山ノ内町）

・組織の活動面積 A= 953 ha

・組織の構成員数 約 258 人

組織形態

農地維持 ■

資源向上(共同) ■

資源向上
(長寿命化) ■

取組開始年度

平成26年～

平成26年～

平成26年～

構成員

農家、横倉区、前坂区、各土地改良・施設管理組合 等

組織の概要

本地域は山麓の中山間地域に農地が広がり、良質のりんご・ぶどう・プラムなどの果樹、菌茸等の栽培が盛んな地域です。圃場整備や県営かんがい排水事業による基盤整備も整っていますが、老朽化した施設も多くなっています。

豊かな農村環境を将来に継承していくため、地域の農業関係団体、地域住民が協力し、農業用水路・農道など施設の維持管理に努めています。

先人が残した豊かな農村環境を後世に伝える 横倉・前坂



【植栽活動による景観形成】

遊休農地を利用し植栽活動を実施しています。



【横倉堰の碑】

江戸時代末期、坂口稔兵衛ら十二人は私財を投じ苦難の末、横倉堰を開削しました。その恩に報いるため建てられた石碑で、題字は徳川慶喜、撰文は森鷗外の手になります。



【電柵維持管理作業】

鳥獣害被害防止のため電柵を設置しています。



【農業施設の維持修繕活動】

水路や農道の破損箇所の修繕、長寿命化事業を実施しています。



【農道・水路の草刈り作業】

農道・水路の草刈り、水路の泥上げ等を実施しています。